



山内 晃 議員 (自民)

### インターネット社会と どう向きあうか

① 情報社会の現代で、60歳以上のインターネットの利用者が極端に少ないのは残念だと考える。区は、シルバー大学の「うるおい塾」等を通じてパソコン教室を行っているが、団塊世代以降の方の、インターネットの利用率の低さについて見解を。また、インターネットの利用価値等を、団塊世代以降の方へさらに広めていくための施策を伺う。

② 子どもたちのインターネットの利用について心配されることは、「詐欺などの犯罪に巻き込まれる」「アダルトサイトなどの有害な情報に接する」という意見が多い。区内におけるネット犯罪の被害件数は。また、被害者が低年齢化している現状について、見解は。③ 青少年をネット犯罪等から守るために、どのような指導を行っているのか。

区長 ① 60歳以上の世代と他の世代との間では大きな利用格差があることは、国の調査報告でも明らかになってい

る。区は、55歳以上の区民の方のために、本年3月からパソコン教室を開催し、多くの方に参加していただいている。② 区の統計はないが、平成18年に検挙された出会い系サイト関連事件での被害者数は全国で1千387人だ。青少年がインターネットを便利に使う反面で、犯罪に巻き込まれる危険性を十分に認識していない状況があると考えている。

③ 各町会・自治会に配布している「安全ニュース」などで啓発を強めるなどだ。

いる経過もあるので、可能なものについては引き続き研究する。② 立地条件等を勘案しながら検討するべきだと考える。③ 今までの施策以上に、地上部だけでなく、屋上や壁面などのスペースを活用することも重要な方法と考える。

④ 「しながわ景観ガイドプラン」の方針に沿って、区民や事業者と協働してみどりをふやすなど、魅力ある景観づくりに努める。⑤ 特別区全体での新たな公園整備等についての情報や意見交換を、定期的に実施しているなどだ。

① 保育料の滞納問題は、保育が必要な子どもの受け入れを義務づけた児童福祉法の壁により、対応が非常に難しい。区の17年度の滞納金額と滞納件数は。② 滞納者の中にはやむを得ない事情を抱えている方もいるが、「意図的に払わない保護者」への区への対応は。③ 滞納が続けば、保育園の整備の遅れなどが危惧されるが、区の待機児童数と待機児童への対応を伺う。

児童保健事業部長 ① 滞納繰越分を合わせ、約3千500万円だ。件数は月単位で約2千600件となっている。② 督促や催告を重ねた上で、状況に応じて給与の差し押さえ等を行っているが、公平性を担保するためにも滞納の解消に向けてさらに工夫する。③ 本年4月1日以降も引き続き入園を希望している児童は73人だ。定員の弾力化等、多様な方法を組み合わせ、子育て家庭の要望にこたえているところだ。

① 本年4月より、高額療養費の支給方法が改善された。⑦ 利用するための限度額適用認定証の申請手続等を伺う。⑧ 区民の反応は。⑨ 今後の交付件数の見積もりは。⑩ 積極的な案内が必要だと考えるが、取り組みは。

区長 ① 入院が決まった段階で区役所の窓口においていただくと、その場で認定証を交付する。② 評価をいただいていると考えている。③ 年間で約1千500名の利用を見込んでいる。④ 国保世帯へパンフレットを送付するなどだ。

① 在宅介護への支援について、⑦ 医療との連携を伺う。⑧ 家事援助を行う、「保険外サービス提供者」との連携のあり方について検討を。⑨ 介護予防事業について、どのような検証システムを考えているのか。⑩ 日本保健医療社会学会での発表で、必要以上のサービスを受けることで、生活能力が低下する可能性が高いという指摘がされているが、区の認識等を伺う。⑪ 多くの方が参加できる介護予防や健康増進の場として、屋外事業の展開を。

福祉高齢事業部長 ① 緊密な情報交換のための連絡票

な清掃活動を行っている事業所と、町会の活動を連携させた地域美化運動の推進を。③ 区内在勤者へ周知するため、事業所へ事業所内へのポスターの張り出しなどを働きかけては。④ 駅構内の放送で「区内全域で歩きたばこ禁止」をアナウンスしていただくよう、鉄道事業者へ要請を。⑤ 児童施設等の周辺に、「歩きたばこ禁止」の注意を呼びかけるエリアを設定しては。⑥ 巡回指導員の指導の効果が上がるよう工夫しては。⑦ 駅前喫煙所の設置をJrに協力を要請するなど、分煙への徹底した取り組みを。

区民生活事業部長 ① 清掃活動のための用具の購入等だ。② 一層、連携が広がるよう働きかける。③ 取り組みを充実する。④ Jrから前向きに検討するとの回答を得ており、具体化を図る。⑤ 関係機関の意見を聞き検討する。⑥ 区では、路上では喫煙しないというルールへの定着を指導の重点としており、この目的に沿って、指導員の活動の改善を具体的に検討する。⑦ たばこを

吸う人、吸わない人双方に配慮し、必要があれば設置位置を検討する。

大崎短絡線問題について  
① 昨年11月に環境影響評価調査計画書の説明会が開かれたが、それ以降のJrの動向と区の対応は。② 事業計画どおりになれば、横須賀線と湘南新宿ラインの原踏切等の「あかずの踏切」問題の悪化が懸念されるが、関係機関へ働きかけを。③ 大崎短絡線と補助163号線が交差する部分の道路が盤下げされることで、路面にたまった雨水が、百反ずい道へ流れるのでは。まちづくり事業部長 ① 今後も、都条例に基づいた説明会が開催されるが、Jrに対し地域住民へ丁寧な説明を行うよう、強く要請する。② Jrに対し、遮断時間への影響を早期に明らかにするよう求める。③ 道路構造上問題はな

いものと考えられているが、排水設備など万全な対策が講じられるよう指導する。

まちづくり事業部長 ① 校庭の面積が狭いため、全面利用に耐え得る芝の品種が存在しない。八潮北小学校で部分的な芝生化に取り組んできて

① 町会等に交付されている、地域美化推進事業補助金の使途等について伺う。② 自主的

### 本会議・委員会の日程(予定)

本会議の一般質問および答弁をCATVで放送します。

開催日時	放送内容	放送日	再放送日
9月20日(木) 午後1時から	一般質問と答弁	9月24日(月)~26日(水)の3日間にかけて放送します。	9月29日(土)
9月21日(金) 午前10時から	手話通訳を取り入れています。	9月26日(水)~28日(金)の3日間にかけて放送します。	9月30日(日)
10月19日(金) 午後1時から		放送はありません	

ケーブルテレビで放送された会議のビデオテープを貸し出しています。ご希望の方は区議会事務局調査係5742-6810へお電話ください。

委員会名	開催日
総務	8月27日 9月25日・26日
区民	8月27日 9月25日・26日
厚生	8月27日 9月25日・26日
建設	8月27日 9月25日・26日
文教	8月27日 9月25日・26日
行財政改革	8月28日 9月27日
街づくり	8月29日 9月28日
決算	10月2日~5日・9日・10日・15日

決算特別委員会総括質疑も放送します  
10月15日に行われる決算特別委員会総括質疑の模様をケーブルテレビ品川で放送する予定です。放映日時などの詳細は、「広報しながわ」等をご覧ください。